



ニッパ株式会社

<http://www.nippa-group.co.jp/index.html>

★ダンボール製パッケージ製品や複雑な構造・精度を要求される緩衝用パッキングなど内装品の設計・製作等を行う総合パッケージ会社です。ディスプレイ関連商品など、きめ細かなニーズにも対応できるのが特徴です。

★働きやすい職場環境づくりの1つとして、“こまぎれシステム”があります。勤務時間の途中に外出し、用事が終わったらまた会社に戻って働くシステムです。外出した時間は不就労時間とせず、各自に任されている仕事を与えられた時間で仕上げればよいというものです。

★“出社日限定システム”という仕組みがあり、例えば月・水・金などと週5日未満の勤務が可能で、幼児教室などに通わせたいというケース等でも活用できます。子どもの教育をきちんと行いたいという希望を叶え、母親として育児に携わる満足度を味わってもらいたいと思い導入しました。社員のライフスタイルに合わせて仕事をするので、長期間継続して働ける体制をとっています。

★昭和50年代から業務分析に取り組み、この仕事は誰と誰ができるのかを把握しています。また、一定の仕事までは全員ができるように取り組むなど、ワークシェアリングを推進し、お互いの仕事をカバーできる体制を構築しています。

★社員からの要望や、セクハラ・パワハラなど困ったことを直接社長に提出できるようにして、悩みのない職場づくりに取り組んでいます。



問題解決を皆で討議

【事業所概要】

- 事業内容 紙器加工販売
- 従業員数 51人
- 所在地 港北区新羽町
- 代表者 秋本りつ子さん



工場の様子



妊娠中の女性社員の休憩室利用

秋本社長のお話から

それぞれの社員が多様な生活環境を持っており、会社はそれに対応しなければならないと思います。男女・年齢・障害の有無などにかかわらず、本人の意欲と能力に応じた仕事をしてもらい、どの社員でも長く働ける職場づくりを目指しています。私自身が仕事と子育ての両立でとても苦労した体験を踏まえ、その人の生活環境と意識にあった仕事をしてほしいと思っています。女性でも仕事第一に考える人にはどんどん仕事をして頂き、家庭第一の人には定時で帰れるような仕事を提供しています。

総務担当の女性社員の声

2年前に育児休業から復帰して、現在は1日6時間勤務で働いています。10時出社なので、保育園への送迎が十分可能です。妊娠時から復帰後も安心して働けることを会社から聞いていたので、心配は全くありませんでした。子どもが急に熱を出したときは、すぐに早退させてくれます。育児休業中の仕事の引継ぎはワークシェアリングを行っていたため、とてもスムーズに行うことができました。

よこはまグッドバランス賞